

## 双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会におけるこれまでの検討経緯

### ○平成27年7月30日 福島12市町村の将来像に関する有識者検討会 提言

有識者検討会が「中長期的に二次救急医療等を担う医療機関の確保を進められるよう、国の参画のもと、広域的視点で福島県が地元市町村、関係機関と連携して協議の場を設け、避難住民が安心して帰還できるよう、各市町村における医療提供体制の整備方針を早急に議論し、具体化していく。」と提言。

### ○平成28年3月11日 「復興・創生期間」における東日本大震災からの復興の基本方針

政府が「医療・介護・福祉施設の整備・事業再開や専門職の人材確保について、国のリーダーシップの下、県や市町村と連携し、地域ニーズに対応したきめ細かな支援を行う。特に双葉郡の二次医療の確保に向けた支援に取り組む。」との方針を閣議決定。

開 催		日 時	議 題	議 論 結 果
第1回	幹事会	平成27年9月2日 午後1時30分	1 第1回検討会の議題について	○検討会の議事進行、資料確認
	検討会	平成27年9月7日 午後4時～	1 検討会設置 2 双葉郡の医療の現状について 3 求める医療機能について（意見交換）	○検討会の設置目的、組織、要綱について確認 ⇒1年間を目途（平成28年9月）に中間報告予定 ○各町村で診療所整備に向けた動きがあるが、二次医療の整備が必要 ⇒いつ、どこに、どのような医療機能が必要かが議論のポイント ○民間医療機関の再開への意向調査の実施
意向調査実施		平成27年10月6日	双葉郡内医療機関の再開に向けた意向調査	○地元町村で再開 6施設（17.1%）、「条件」整えば 14施設（40.0%） ※「条件」の内訳：住民帰還13施設（92.9%）、生活インフラの復旧・整備10施設（71.4%） 除染の完了9施設（64.2%）、その他：職員の確保、経営の成立等
第2回	幹事会	平成27年11月16日 午後1時30分～	1 第2回検討会の議題について	○検討会の議事進行、資料確認
	検討会	平成27年11月19日 午後1時30分～	1 双葉郡における必要とされる医療・介護の検討について 2 双葉郡内医療機関の再開に向けた意向調査について 3 意見交換	○必要な二次医療の規模や機能について町村の意見を聴取 ⇒早急な対応が必要であり、先行して取り組めるものから取り組む <b>○県立大野病院と双葉厚生病院との統合は今後の継続課題</b> ○医療機関の再開に向けては人材の確保が大きな課題であることを確認 ⇒併せて、介護施設の再開に向けても人材確保、財源確保が課題 ※厚労省老健局、社会・援護局に第3回目以降の委員参加を要請

開 催		日 時	議 題	議 論 結 果
第3回	幹事会	平成28年2月1日 午後1時30分～	1 第3回検討会の議題について	○検討会の議事進行、資料確認
	検討会	平成28年2月3日 午後1時30分～	1 双葉郡における必要とされる医療・介護の検討について ① 二次医療 ② 介護サービスの現況及び再開に向けた意向調査結果 2 意見交換 3 その他	○双葉郡の医療需要を5万人で推計 ⇒確保すべき機能を救急、在宅、高齢者、診療所支援、緊急被ばくに整理 <b>○中でも「二次救急医療の先行整備」が急務</b> <b>⇒早急に計画立案が必要 ※下記参照</b> ○先行して医師等のスタッフ確保について県立医科大と連携して着手

## ※第3回検討会資料抜粋

### 二次救急医療の体制整備

#### 【先行（優先）整備への議論】

今までの検討会での議論



意見多数

- 二次救急の整備が急務。
- 早急に整備することが住民帰還促進につながる。

早急に計画を立案し、具体化する必要

医師等のスタッフ確保

条件が整わない中での診療を確保